



それ泳げ〜

4月30日にゆめおれ広場で、ケイター保育園の子どもたちが鯉のぼりをあげました。このあと、みんなで鯉のぼりの歌を合唱して青空を泳ぐ姿をながめました。

CONTENTS 

重要文化財指定
平成22年度区長名簿
がん検診
HOT話題

平成22年5月13日発行

歴史の散歩道

(115)

「木下吉郎右衛門墓」が坂東島と栃原との間の旧県道の脇に建てられている。この墓の墓誌銘には、建てた趣意が書かれている。

正面、「木下吉郎右衛門墓」

裏面、「舊此通路煩嶮行人爲難伊知地四ヶ村財出開鑿之偶工事中爲崖石所摧壓而死喪 明治二十有一年三月十三日 行年二十三才有志者建之」

右面「建地寄附三尺四尺 竹嶋父左子門」正面には「木下吉郎右衛門の墓」と書かれ、裏面には、「此の通路は通行人に険しく困難であったため、伊知地など四ヶ村が財を出し開削工事をした。たまたま工事中に落石のために圧死した。明治二十一年三月十三日、二十三才。有志者が建てる」とある。そして、「竹嶋父左衛門が三尺に四尺の土地を寄附した」とある。

このような立派な墓が建てられたということは、この事業で不慮の事故で命を失ったためであるが、どのような事業であったのであろうか。

そこは坂東嶮崎とよばれ、時々落石がある峻険な道であった。人馬の通行ができたが、人力車や馬車の通れる道でないために、車道に改修することであった。

この車道への改修事業をしたのが天爵大神で、本名を水谷忠厚といい、名古屋藩士

木下吉郎右衛門墓と天爵大神

であった。忠厚は愛知県内で道路改修工事を指導し、愛知県では時の人として新聞に取り上げられた。東本願寺法主大谷光勝をともなつて福井県にやって来て、明治十九年から二十一年にかけて、吉崎御坊の入口の鋸坂、永平寺道の越坂、福井と梅浦との四ヶ浦街道の大森近在などとともに、坂東嶮崎の改修工事を実施することにした。天爵大神は東野の蓮照寺や篤志家の旧家を宿所として、近在の村々を廻って寄附をつけた。工事を監督するばかりでなく、鍬を振るい奮をかつぎ、二十一年四月に竣工した。この旧家には今も掛軸が残され、また天爵大神は曹洞宗であったので、遺族は着用した礼装を永平寺に寄進した。

参考文献「福井縣大野郡誌」、「福井三二歴史探訪」（福井大学発行）
文化財保護委員 佐野光臣



裏面

正面

人口の動き

	3月末現在	自然動態		社会動態		4月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	12,668人	5	12	16	41	12,636人	-32人
女	13,826人	5	8	25	34	13,814人	-12人
合計	26,494人	10	20	41	75	26,450人	-44人
世帯数	8,286世帯					8,298世帯	12世帯

編集後記
ゴールデンウィークは好天に恵まれ、恐竜博物館を始め市内観光地は多くの観光客でにぎわいました。長尾山周辺の渋滞対策で始めたシャトルバスによるパークアンドライド作戦が功を奏して、今年は大きな渋滞が起きることはありませんでした。今年度は今年度は恐竜博物館会館10周年記念で、さまざまなイベントが行われます。さらに多くの人が勝山に來られることでしょう。

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成22年4月末	前年比
総件数	170件	+5
人身事故 (うち高齢者)	22件 (14)	±0 (+4)
死者 (うち高齢者)	1人 (1)	±0 (+1)
傷者	23人	-2
物損事故	148件	+5

5月の納税

軽自動車税▶1期
納期限▶5月31日(月)
口座振替▶5月26日(水)

広告

広告のお申し込みは
秘書・広報課まで